

伊良湖クリスタルポルトの再整備スケジュールは

供用開始までに最短でも5年程度は必要



おがわ たか お
小川 貴夫
自由民主党田原市議団



田原市伊良湖地域基本構想について

- 問** エリア整備構想策定時に行ったヒアリング調査で分かった伊良湖地域の強みは。
- 答** 近年高まっているアウトドア志向やマイクロツーリズム（※）志向との相性が良いことなどがある。
- 問** エリア整備構想の実現に向けて検討を始めている事業は。
- 答** クリスタルポルトから渥美魚市場に向かうエリアにおける散策や回遊を促す仕掛けの検討を始めている。
- 問** 民間の外部人材により戦略的にエリア整備構想を具現化していく考えはないのか。
- 答** 民間の外部人材に参画していただき、観光施策を進めていくことは、有効な手法の1つと認識している。今後、それらも含めて様々な手法を考えていきたい。
- 問** 道の駅整備計画はどのようにまとめられたか。
- 答** 現在のクリスタルポルトの強みと弱みを明確にし、施設に求められる機能等を分析した。観光地としての拠点性強化や防災機能の強化などの取り組みが必要であり、これらを踏まえ導入すべき機

能の規模などを取りまとめた。

- 問** 知多方面とのつながりを強化すべきと考えるが。
- 答** 知多方面とのつながりも重要だと捉えているため、引き続き事業者や自治体などと調整を行っていく。
- 問** クリスタルポルトを再整備する場合の津波浸水対策は。
- 答** 津波浸水想定を考慮した設計などにより対策を図る。
- 問** クリスタルポルトを再整備する場合の事業スケジュールは。
- 答** 仮に建て替えて整備する場合、設計業務から建設工事、供用開始までに最短でも5年程度の期間は必要である。

※マイクロツーリズム
自宅から1～2時間程度で行ける地元や近場での観光のこと。

緊急輸送道路の強化・充実への取り組みは

渥美半島道路の早期実現を図る



すずき かずもと
鈴木 和基
自由民主党田原市議団



災害時における緊急輸送道路の確保について

- 問** 能登半島地震を踏まえ、半島という本市の地形から緊急輸送道路の課題について、市はどのように捉えているのか。
- 答** 能登半島よりもさらに限られた道路網しかなく、旧渥美町地域へつながる幹線道路は、北側の国道259号と南側の国道42号の2本のみであり、半島中央を通る幹線道路が存在しない。海岸沿いを通る緊急輸送道路であるこの2本の国道は、通行止めが長期化しやすい2車線しかなく、津波、液状化、山地崩落による寸断が危惧されている。耐震性や復旧性を備え、災害時に確実に機能する緊急輸送道路である半島先端までの強靱な道路ネットワークの構築が課題であると捉えている。